

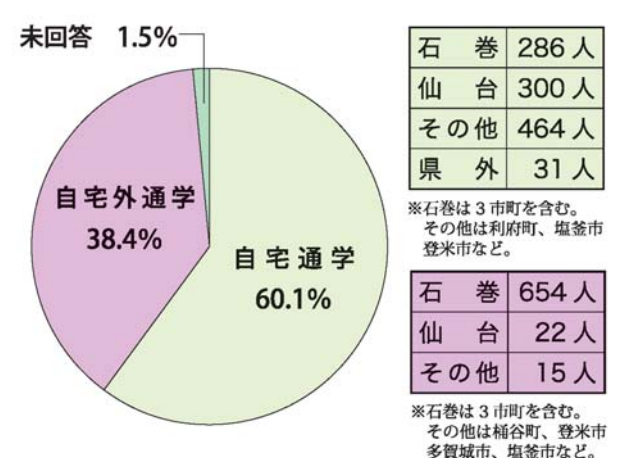
学生生活

今年度の在学生を対象に調査した、学生の生活形態・居住地をグラフで表したものが別表である。自宅通学者が60・1%、自宅外通学者(アパート等)が38・4%で、一人暮らしをされている学生の方が少ないことが分かる。ここでは大学周辺にアパートを借りて一人暮らしをしている学生、通学支援バスを活用し自宅から通う学生に話を聞いた。

また、石巻地域(3市町)に居住している学生は自宅、自宅外合わせて940人(52・2%)とほぼ半数で、仙台市の335人(18・1%)を大きく上回り、生活の基盤が石巻市にあることが分かる。



石巻市居住者が大半



自宅通学支援バス

本学では、学生の経済している。現在、路線別負担を減らすため、2011年度から「自宅通学支援バス」を運行中。09年から「自宅通学支援バス」が、卒業までに「自宅通学支援バス」として、大学直轄で運行されている。石巻市内からの通学、石巻市外からの通学、購入費用を補助している。

北上から通学しています



奥寺 柚美さん
(経営学科1・岩手県北上翔南高)

北上から通学している。00円回数券5枚を1000円で買える。1日1回、行担任の先生から石巻専大まで北上駅7分、通学バスがある。時55分、徒歩7分。希望の石巻専大、石巻駅を経由する。大に入学した。同路線は、み。帰りは17時、2010年度から運行。50分、2本あり、石巻駅、花巻駅、一関駅をおかきで安心して通学。片道約2時間、料金は北上駅に到着する。奥寺さんは「自宅から通学している。金500円(500円)を支えてくれる。」と語った。

5ルートで運行

石巻専修大学	約90分
築館総合支所	約70分
古川駅	約85分
多賀城駅	約70分
一ノ関駅	約110分
北上駅東口	約110分

※最新のルート、運行時間はホームページでご確認ください。

石巻市内の学生向けにアパートは家賃が1カ月約3〜4万円で、居室が8〜10畳程度。ベッドやデスク、ミニ冷蔵庫の付いたユニットキッチンなどが備えられたタイプが多く見られる。ほとんどがバスで15分以内で立地しており、学生たちは自動車、バス、自転車など、それぞれのスタイルで通学している。

松田 修平さん
(機械工学科2・山形県寒河江工業高)

家賃3万円、1K(洋約15分)という立地で、7・5畳、冷蔵庫・洗「本学のホームページ」でインターネットで調べ、実際に何部屋か見らししている松田さんで決めた。室内はカーペット。大学へは自転車です。

大学へ自転車で15分一人暮らしを満喫
「金銭感覚が身についた」

クスなどをうまく使か、アルバイトをして、中央に広いスペース生活費を補充。「家スを作る工夫がみられる。現在は、被災地である東松島から通学している友人とルームシェアしており「友達と遊びに来ることが多く、楽しい毎日を送っています。」と語った。



▲室内を上手にレイアウト

2011年度学生数

5月1日現在/()内は女子内数

学部	学科	人
理工学	基礎理	162 (45)
	機械工	219 (2)
	情報電子工	180 (4)
	生物生産工	199 (35)
	小計	760 (86)
経営学	小計	1,044 (118)
	合計	1,804 (204)

◆大学院◆

研究科	専攻	人	
理工学	修士課程	物質工学 12 (1)	
	博士後期課程	機械システム工学	5 (1)
		生命科学	8 (3)
		物質機能工学	1 (0)
	小計	生命環境科学	7 (2)
小計		33 (7)	
経営学		修士課程	経営学 13 (4)
	博士後期課程	経営学	3 (2)
		小計	16 (6)
合計	合計	49 (13)	

クラブ紹介

本学には計46のサークル(部・研究会・愛好会)があり、活発な活動を行っている。各団体は日々練習や研究に打ち込み、大会や発表会などで活躍している。今回は体育会系からカヌー部、弓道部、硬式野球部、文化会系から茶道部、特別団体から学生会、石鳳祭実行委員会の6団体をピックアップし、活動を紹介します。

エンジョイ！キャンパスライフ



カヌー部

キャプテンの津田恭平さん(経営学科2・宮城位、全日本学生選手権の県石巻商業高)は高1からカヌーをはじめ、イン「部員が集まらなくてタイハイのフォアで8位」休部同然だった部を立てに入賞。本学入学後は、直すため、1年次のと関東学生選手権力ナディ、ます部室や艇庫の清掃から始めました。今年度はキャプテンとして本格的に部員勧誘に乗り出し、新人9人を獲得。うち4人が女子マネで、経験者は1人だけですが、個人としての成績向上を図りながら部員を引っ張り、4年次のときにはトップレベルの部になりたいと思っています。幸い今年度は宮城県でインターハイがあるので、スカウトにも力が入ります」と語ります。

2年後にはトップレベルの部に

ところが今年度は左手首を骨折し練習が出来ず、それでも8月に宮城県で開かれる関東学生、石巻県での全日本学生に向けてサポートをかけている頼もしい選手だ。

弓道部



鈴木拓馬部長(生物学科3・秋田県秋田)自分の動作を想像し、当西高は「弓道の魅力はなるように調整する。その中での時の気持ち良さの考える時間が面白いです。なかなか思ったと」と語る。

約25人が所属。男女とも東部、北学生リーグ戦の2部昇格を目指す。学内の弓道場で練習している。

隣接の石巻商業高校との合同練習も行っており、刺激を受け、練習が多くなっています。部員は経験者が多いですが、未経験者もいます。

東北学生リーグ2部昇格目指す

者は先輩が指導に当たり、きちんと取り組み、卒業までに2部昇格を目指す」と鈴木部長。現在は全日本学生選手権に向けて、練習に励んでいる。「震災の影響で大会が減少し、実戦経験が不足していると感じています。幸い弓道場は被害がなかったため、練習を取り組み、調子を上げていきたいです。」

また、今年度は高校生を対象に、オープンキャンパスで試射を実施している。「競技人口が増え、弓道が盛り上がりつつあります。来年は、さらなる活躍を目指して頑張りたいです。」と語った。



茶道部



茶道部代表の横山寿美らの留学生を含め10人。枝さん(基礎理学科4・初心者がほとんどで、宮城県塩釜女子高)現塩釜古は学内で週1回木曜日(釜高)は「茶道を探求することで自然と礼儀作法が身につく」と心構えに役立ちます」と心構えの大切さを語る。

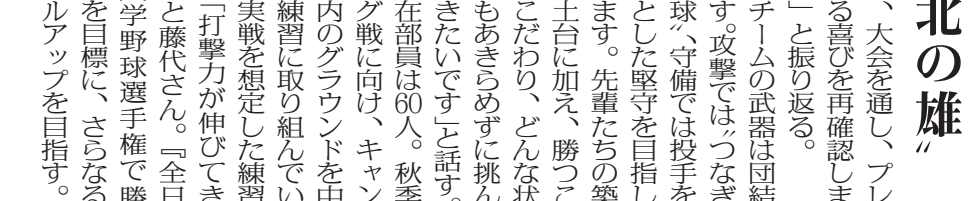
同部は茶道流派中最大の裏千家。部員は中国が

所作、礼儀作法が人格形成につながる

と、学内・学外の茶会がほとんど。一連の作法ができるようになると先生からテキストをいただき「茶道文化検定」を受け、4級以上の資格を授けられる。

昨年度までは号館で稽古ができたが、震災でボランティア活動拠点になったため、現在は仮稽古場を利用している。主客一体の立ち居振る舞いが一人ひとりの心を満たしてくれる。

硬式野球部



昨秋の南東北大学野球リーグ戦で優勝。リーグの雄として活躍を見せる。実戦で伸びてきた野手陣の出場を賭け、代翔太さん(経営学科3)と藤代さん(全日本代表決定戦が行われた。今春は、決勝でライバル・東日本国際大に敗れ、準優勝。創部以来、着実に

今年度のテーマは「前進全礼」

連携企画も検討一丸で盛り上げる

今年度の石巻祭は10月8、9の両日に開催される。第22回目となる今年度のテーマは「前進全礼」。矢澤崇輔実行委員長(機械工学科3・宮城県石巻工業高)は「感謝の気持ちを持って前に進む、という意味を込めてテーマを決めました。参加して良かったと思える大学祭になるように実行委員31人が一丸となって活動しています」と語った。

※石巻祭実行委員会HP (http://www.i-senshu-u.ac.jp/sekho/)

学生会

学生会は現在、大木章央学生会長(経営学科3・福島県清陵情報高)を「TBC夏祭り」(7月23、24日、仙台市・石巻市)の中心に1年次から3年次の11人で活動している。復興支援イベントに、コトを大学に届けています。と大木会長。

回、学生大会を開催し、広く一般学生を対象にアンケート調査を実施。「集められた学生の声、たとえば学食のメニューに対する要望や駐車場・駐輪場の状況、授業の感想などの意見を大学に届けています。年間を通じて、楽しく充実した活動を行っています」と大木会長。

「10月1日、サークル代表者会議を開催し、学生会の予算の承認を得るのも大きな仕事です。学内のイベントでは12月にクリスマスイルミネーションと音楽系サークルのコンサートを企画しています。年間を通じて、楽しく充実した活動を行っています」と大木会長。

石鳳祭実行委員会



▲ 昨年の石鳳祭の様子

例年同様、ゲストを招いてのライブ、ミスコンなどのメインステージ企画、地場産品展、サークルやゼミによる模擬店・企画展示といった企画を予定。「売り上げの一部を参加料、広告費などを石巻市へ寄付します。また、同じキャンパスを利用している石巻赤十字看護専門学校や災害ボランティアセンターにも協力をお願いし、一緒に盛り上げていければと考えています」と矢澤実行委員長。同日開催される神田鳳祭実行委員会からも連絡があり、募金箱を設置するなど、連携企画を検討している。

「他大学や社会人の方と関わる機会が多く、他校のサークルにはない経験ができます。随時会員を募集していますので、一緒に石巻祭を盛り上げましょう。」